

人権委員会報告

大洲市人権学習フィールドワーク

8月2日(金) 大洲市にて

大洲市主催の人権学習フィールドワークに人権委員4名が参加しました。法華寺(水俣病の原因を突き止め、診察において患者さんが差別を受けないように改善した細川一氏の墓所)、ハンセン病患者にも平等に接した盤珪永琢(ばんけいようたく)和尚の如法寺などを訪れました。そのほか、福祉の向上や人権啓発、住民交流の拠点である大洲福祉会館、鎌田正澄が解剖を行った渋草刑場跡、中江藤樹像を訪れました。今回のフィールドワークで、人権に関わる色々な土地をまわり、差別や人権問題について学ぶことができました。差別に立ち向かっていた人々の偉大さに気づき、差別は絶対にしてはいけないことだと改めて実感しました。今後も人権に対する意識を高めていきたいと思います。



大洲市高校生人権研修会

8月23日(土)~24日(日) 福岡県にて

大洲高校、長浜高校、三崎高校の生徒と共に大洲市高校生人権研修会を福岡県で実施しました。1日目は、愛媛県友の集いがあり、この集いでは、様々な人権課題について話し合いが行われました。中でも左利きと右利きについてのテーマでは、左利きの人の、食事や文字を書くときの不便さについて話をしました。話し合いを通して様々な視点で物事を考えられるようになりたいと思いました。

2日目は、大刀洗平和記念館を訪れました。およそ100年前、この地には、旧日本陸軍が東洋一を誇った、大刀洗(たちあらい)飛行場を中心とする一大軍都がありました。しかし、昭和20年(1945年)3月、米軍の大空襲により壊滅的な被害を受け、民間人を含む、多くの尊い命が失われました。この飛行場は特攻隊の中継基地として、多くの若き特攻隊員たちの出撃を見送った場所でもありました。多くの尊い犠牲のうえに現在の平和と繁栄があることを深く感謝したいと思います。



スクールソーシャルワーカー野中先生

11月21日(金)本校体育館にて、スクールソーシャルワーカーの野中先生の講話がありました。身体や心のこと、ゲームがやめられない、学校に行きたくない、進路の悩みなど何でも大丈夫です。相談した内容を他の人に話すこともありませんので、何か気になることがあればぜひご相談ください。

